

第2回豊田地区意見交換会

子どもからお年寄りまでが
住みやすい地域にするために

本日の内容

①第1回意見交換会の確認

(グループでの話し合い・作業)

②意見の追加

③住みやすい (暮らしたい) まちに
するための関心度や取り組みしやすさ
の順位付け

今日の話し合いルール

• ROPES

R	お互いを尊敬し、尊重すること
O	心を開いて
P	話したくないときは「パス」といっていい
E	共感と興味をもって/ワクワクしながら
S	みんなが安心してお話しできるように/自分の気持ちに素直に/思ったことを伝える/ユーモアをもって

話し合いの前に、、、リラックスしましょう

アイスブレイク・自己紹介

私の指示に従って自己紹介を行いましょう。

- ・ 時間 : 1人1分
- ・ 順番 : ○○の順に、順番で。
- ・ 話す内容 : ①名前
②日ごろしていること
③その他、なにか自分のことをひとつかふたつ

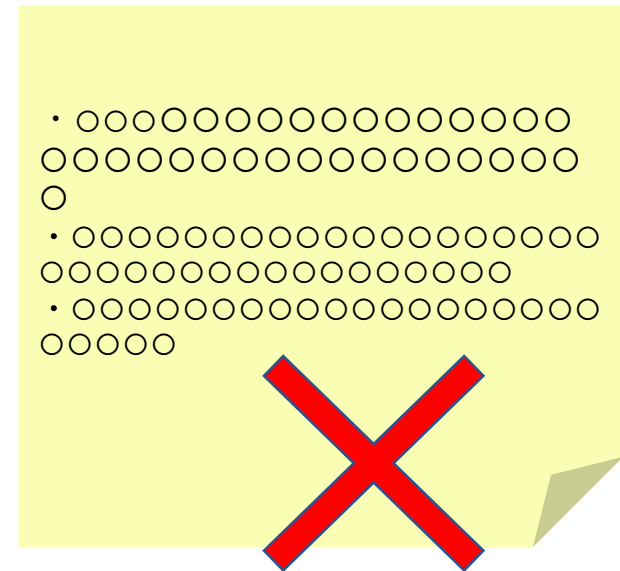
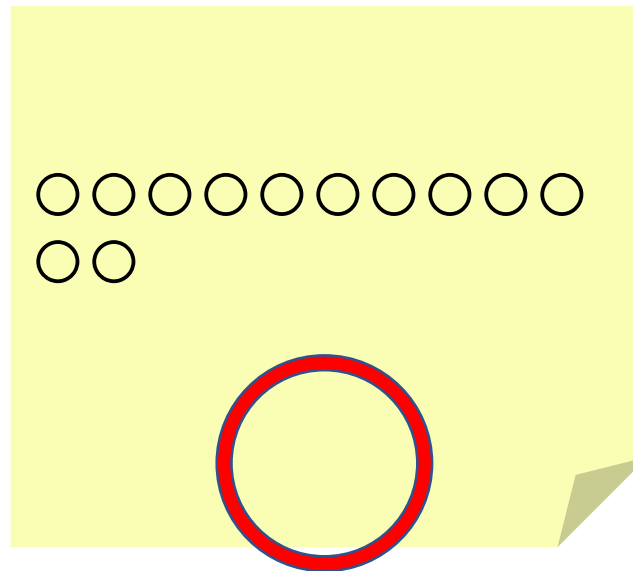
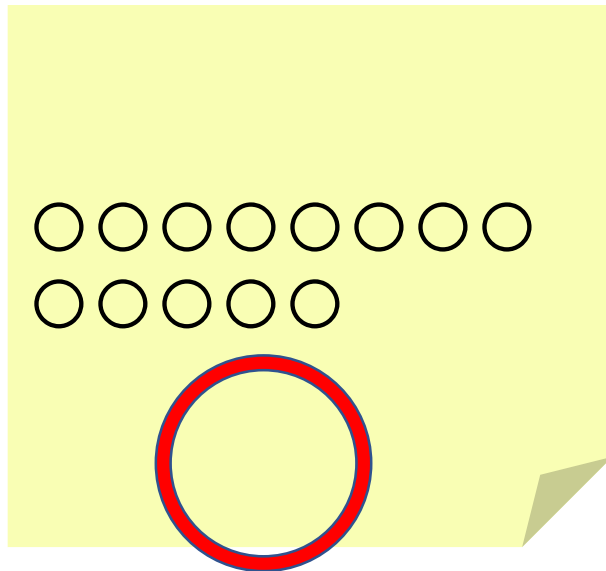
※自分が知られたくないことや話したくないことは話さない。

準備

- ふせん (大)
- ふせん (小)
- 模造紙
- ペン (裏写りしない)

ふせんの使い方

- 短いメッセージで=大きな文字になります
- メンバーに見やすいように

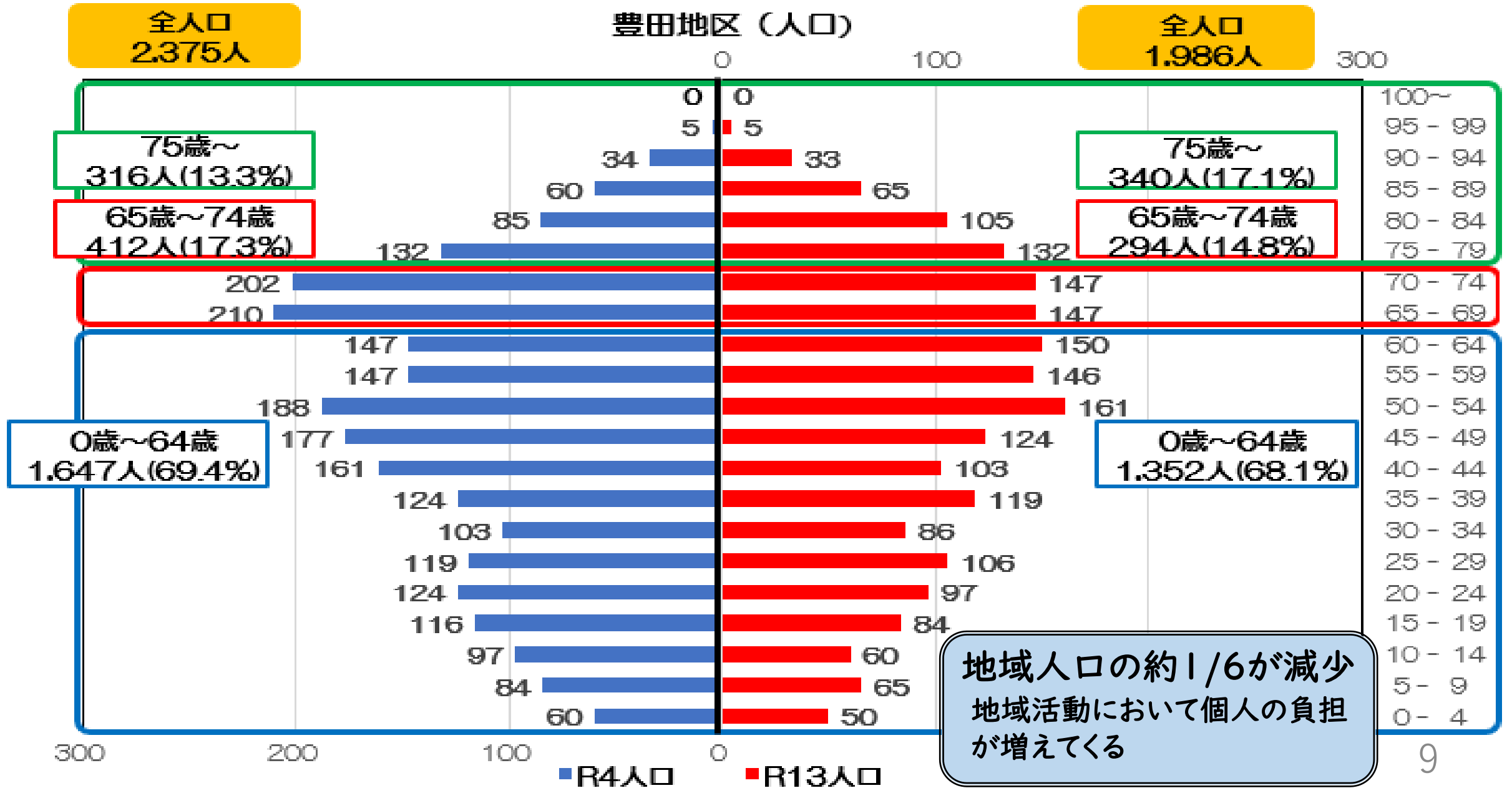


第1回意見交換会の確認 (10分)

豊田地区のこれからの 年代別人口どうなる？

(第1回意見交換会の意見より)

豊田地区の年齢別人口推移 (R4~R13予測)



豊田地区における

皆さんが知っている・気になる 「関心ごと」

皆さんが将来目指す「暮らしたいまち」は？

(第1回意見交換会の意見より)

豊田地区 第1回の意見

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

- ・高齢化が顕著
- ・老人が多い
- ・イベントの開催について高齢化
- ・高齢者に対する配慮
- ・ある程度からの年配者が少ない
- ・1～2人暮らしの増加



- ・人と人の付き合いが少なくなった・子ども達が少ない
- ・子ども達との交流がない
- ・昔から続いている様々な行事等の参加の件
- ・行事への参加が少ない
- ・コロナのため行事がなくなった（繋がりがなくなった）
- ・コロナ禍により近所付き合いの希薄化
- ・地区内のコミュニケーションを多くとりたい
- ・話し合いの場作り
- ・通りに人がいない
- ・飲む機会が無くなった

- ・高齢者の買い物について
- ・買い物
- ・地元到店が少ない

- ・交通手段
- ・県道について
- ・勤務地による道路問題

- ・豊田の位置的な問題からの住み方
- ・豊田地区の特徴がない

- ・空き家が出てきた
- ・空き家が多い
- ・空地の利用対策



- ・自分本位の人がいる
- ・価値観の違う人が入ってきている
- ・共通することが少なくなってきている
- ・何事も関心が弱い（今回の件も含めて）



- ・自治会役員の負担増
- ・自治区の役員
- ・自治区の役員の選出について

- ・市も含めて発信が弱い
- ・市に対する意見をどこに提出してよいかわからないことがある

- ・防災組織の立上げ
- ・神社・仏閣への信仰が薄くなった
- ・給与所得者の増加策
- ・農業をする人が減少した
- ・行事にも予算が必要
- ・車の運転が難しい
- ・スマートフォンが使えない
- ・小学校の統合による跡地活用について
- ・ATM
- ・ポスト
- ・高枝切り
- ・重労働
- ・自由になるお金がない
- ・ゴミ出し
- ・野焼が出来なく困っている



2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまち？」

- ・自然環境を重んじたまち
- ・自然豊かなまち



- ・公園が整備されているまち
- ・安全な公園があれば
- ・子ども達が遊ぶ公園
- ・子ども達が遊べる公園があるといいね



- ・安心・安全住めるまち（災害に強い）
- ・災害に強いまちづくり
- ・防災に強いまちづくり



- ・農業が楽しく出来る
- ・農業の従事者の多いまち
- ・田んぼのアートづくり・観光



- ・子育てが楽しく出来るまち
- ・親子と一緒に安心住めるまち
- ・若い人が暮らしたくなるまち
- ・高齢者と子ども達のバランスのとれたまち
- ・近所仲良く
- ・つながりの強いまち（となり同士）
- ・誰もが話し合う事が出来るまち
- ・笑って暮らせる地区にしたい
- ・仲間づくりで健康対策
- ・サークル活動



- ・無料で使用できる公共施設があれば、、、
- ・多くの公共設備があり利用できるまち



- ・病院が近くに多くあるまち
- ・医療施設の充実したまち

- ・インフラが整っているまち
- ・交通網の充実した地域
- ・鉄道があり車を必要としないまち



- ・文化の香りの高いまち
- ・スマートフォンがなくても情報伝達ができるまち
- ・田舎ではあるが利便性を感じる町
- ・働く場所のあるまち

②意見の追加

「あなたが暮らしたいまちはどんなまち」
についての意見の追加
(10分)

ワーク1：あなたが暮らしたいまちはどんなまち？

- 個人作業（3分）

- ①個人でふせん（小）に書き出す（いくつでも可）

（例）介護が必要になっても安心して暮らせる、観光客がたくさん来る、農業が発展する、働く場所がたくさんある、自然が美しい、災害に強い、教育が充実している、子どもたちが楽しく遊べる公園がある、子育てに必要なサービスが充実している、衛生的である、医療が充実している・・・

- グループ作業（7分）

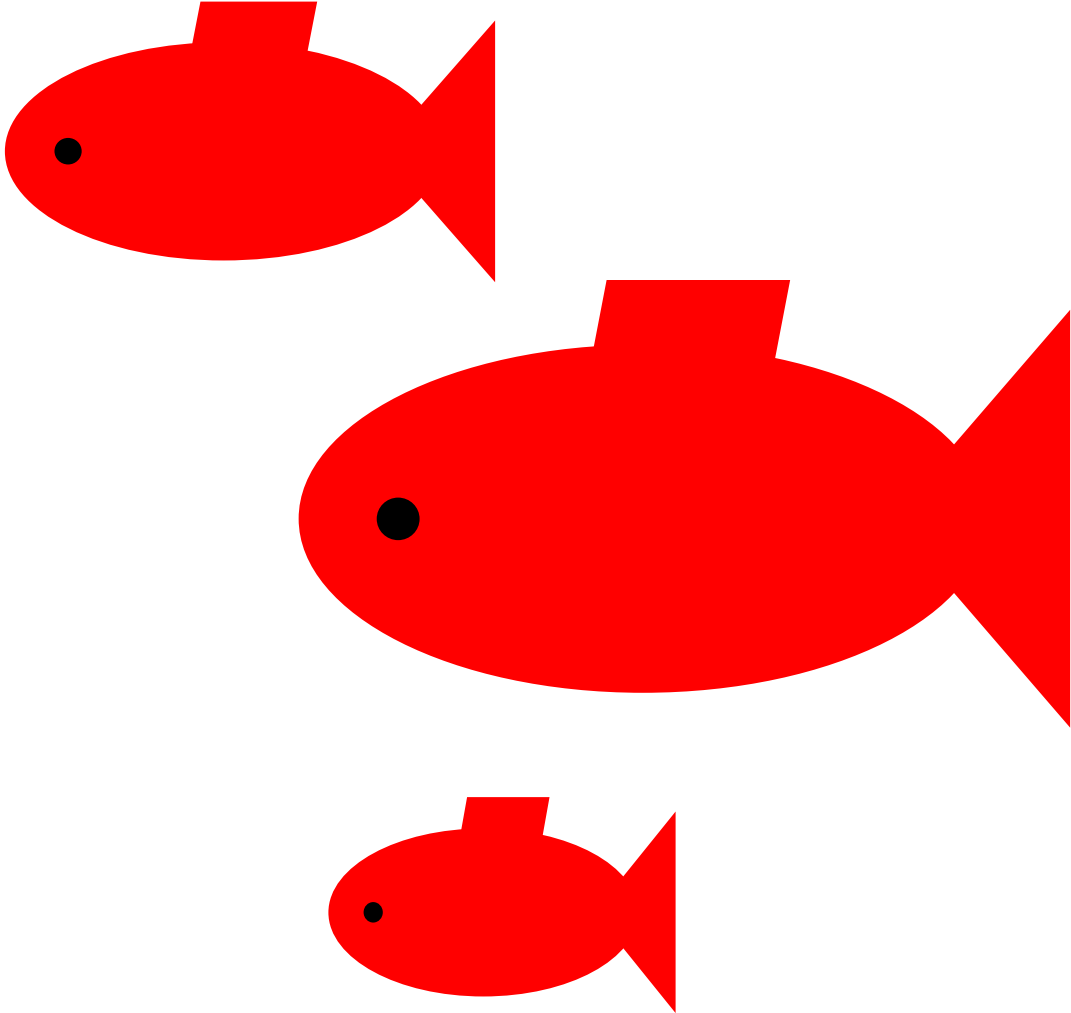
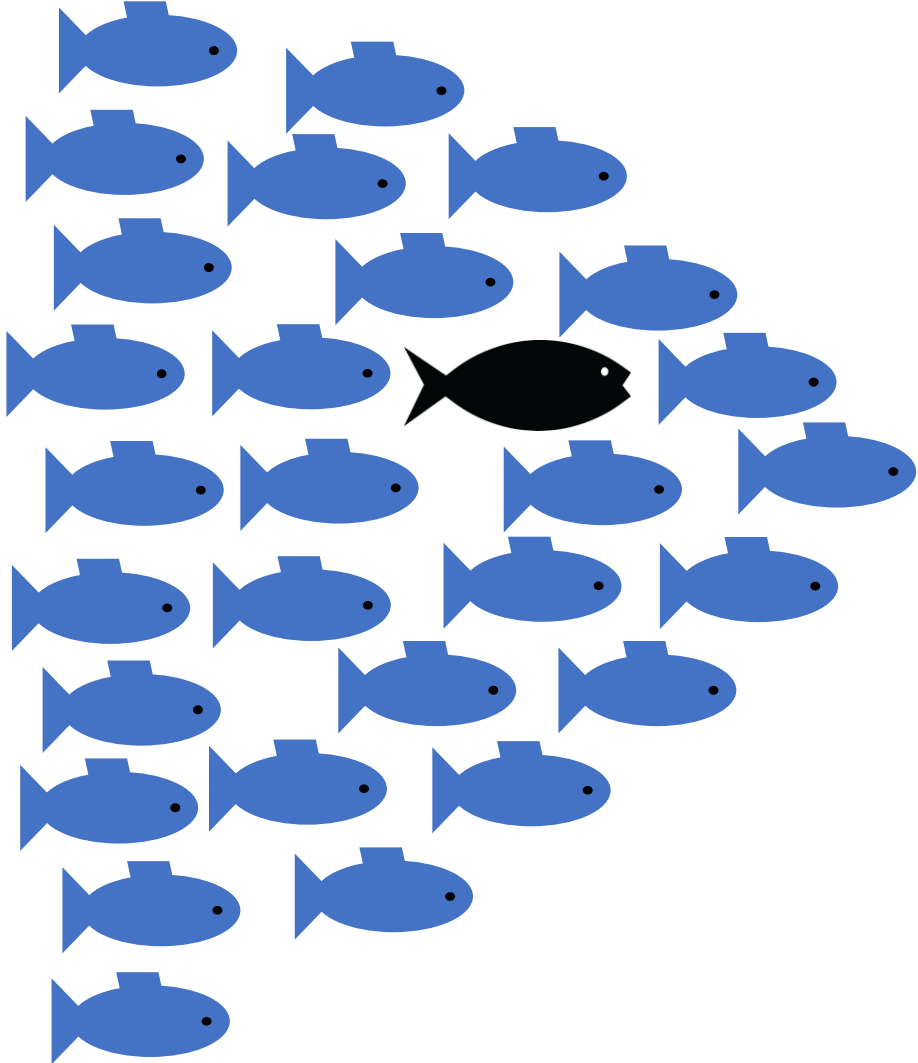
- ①ふせんをA3用紙に貼り出す。

- ②みんなですべて似ている内容のふせんを集めるように貼り直す。

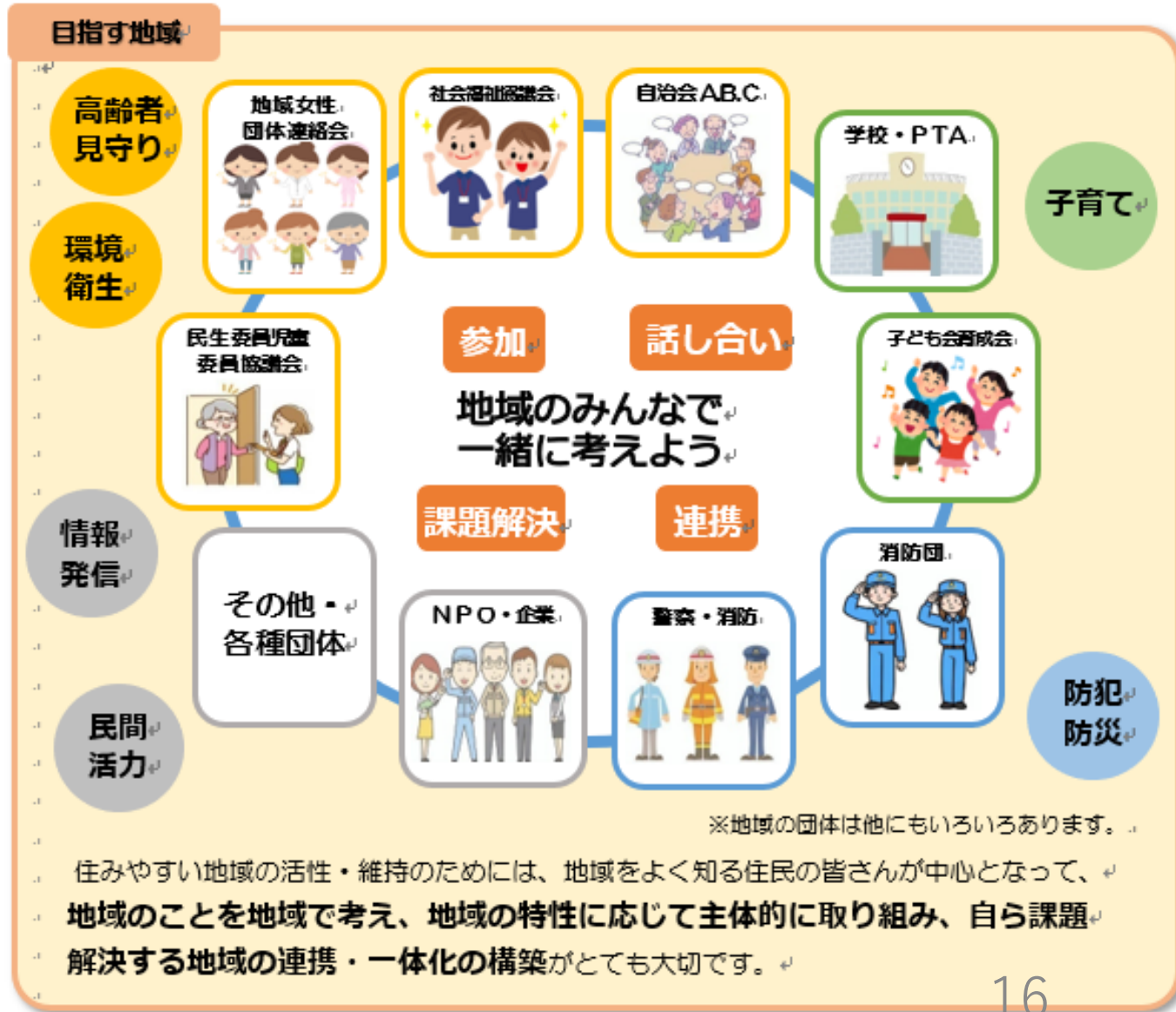
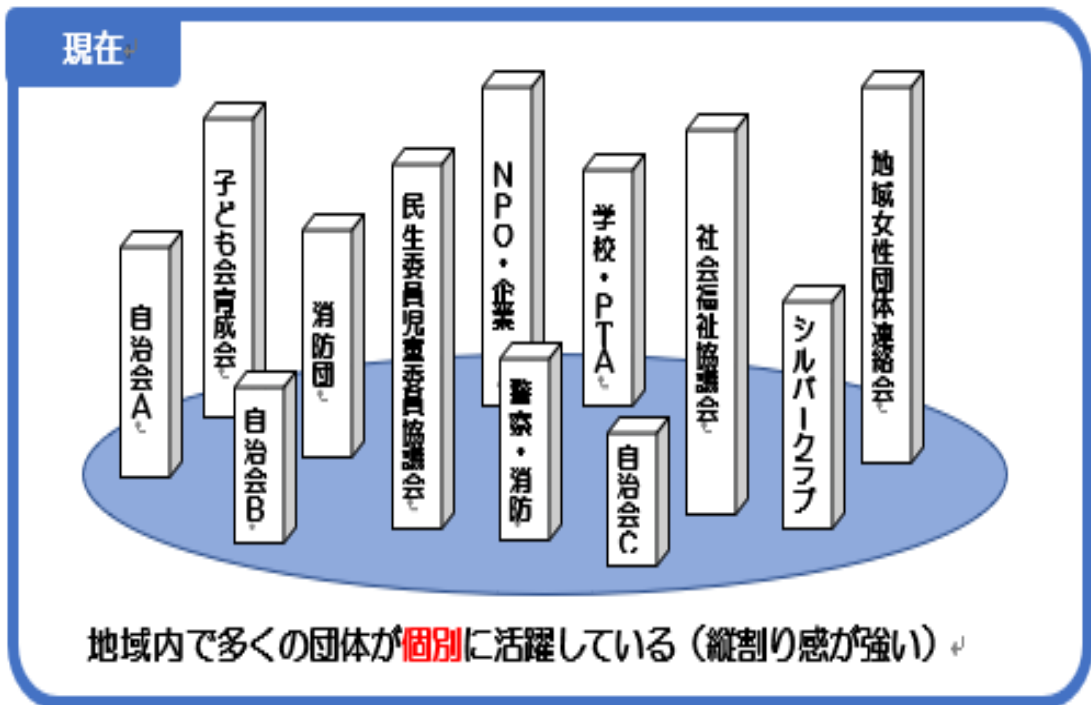
- ③貼り出した内容について、お互いに質問したり、説明したりする。

皆さんの意見からみえた
「暮らしたいまち」
に近づくためには、

1匹では立ち向かえないがみんなと一緒になら、、、



現在の地域から目指す地域の形



第1回意見交換会の意見と

追加した意見を踏まえたうえで、

③皆さんの地区を住みやすい
（暮らしたい）まちにするため
の関心度や取り組みしやすさの
順位付け

（20分）

ワーク2：住みやすい（暮らしやすい）まちにするために 関心度が高いことは？

• 2人組(3人組)作業 (5分)

①2人組(3人組)で話し合ってふせん (小)に書き出す。(いくつでも可)

(例) ○○の○○ ゴミの集積所、ゴミの分別、子どもの遊び場、
住民のつながり 等

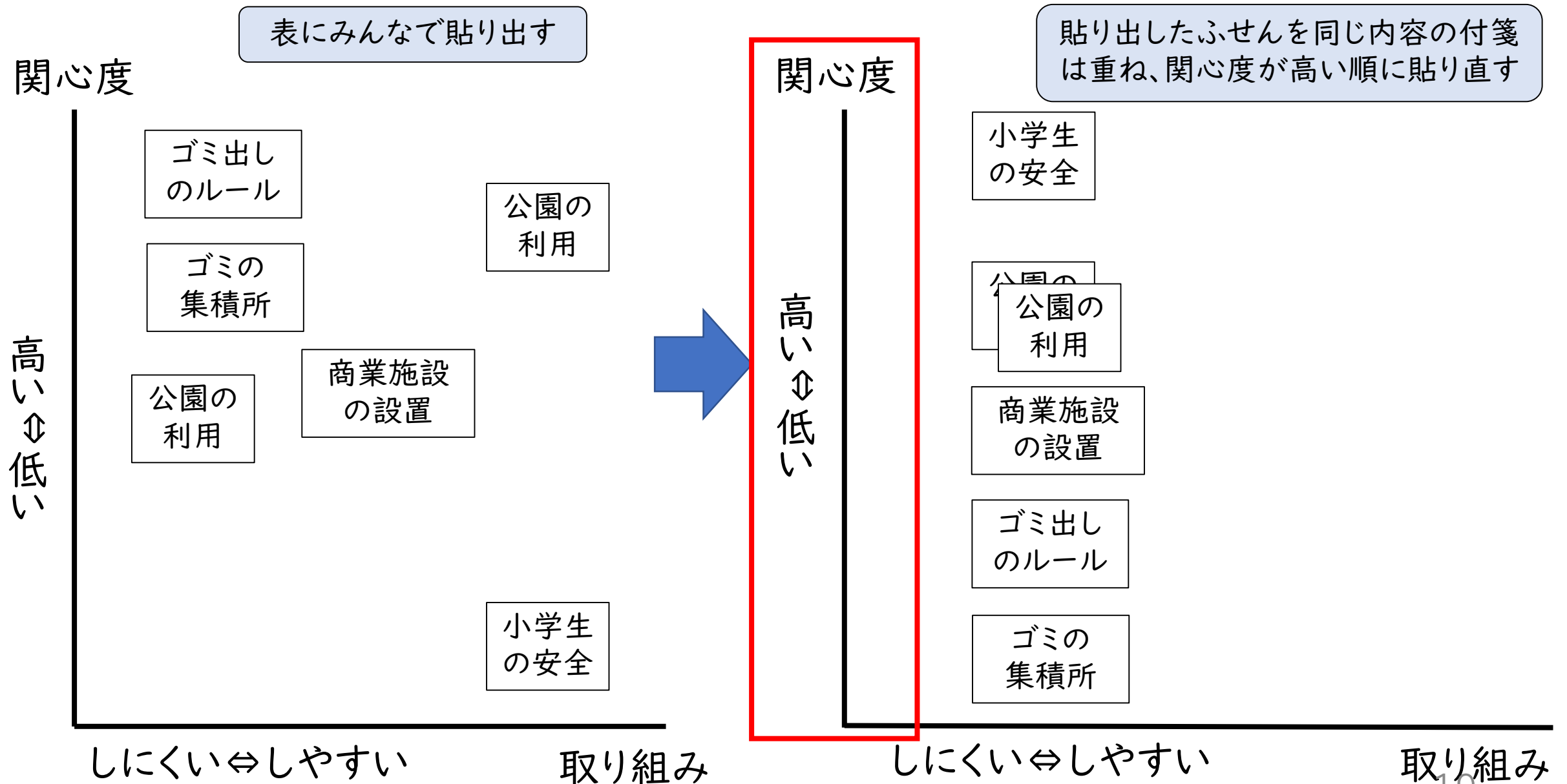
• グループ作業(10分)

①書き出したふせんを模造紙 (表)に貼り出す。

②みんなで同じ内容のふせんを集めるように貼り直す。(同じ内容のものは重ねる)

③貼り出したふせんを話し合って関心度が高い順に並べ直す。

関心度が高いことの表へのふせんの貼り方・進め方（グループ作業①～③）



他のグループの様子を
見てみましょう。
(5分～10分)

ワーク3：表に貼ってある関心ごとの中で、取組できそうな項目については、具体的な出来そうなことを書き出す。

- 2人組（3人組）作業（5分）

① 2人組(3人組)で話し合ってふせん(大)に書き出す。(いくつでも可)

(例) ゴミ集積所に立て札をたてる、下校時間に合わせて見守り隊で見守る、公園を定期的に清掃する 等

- グループ作業(10分)

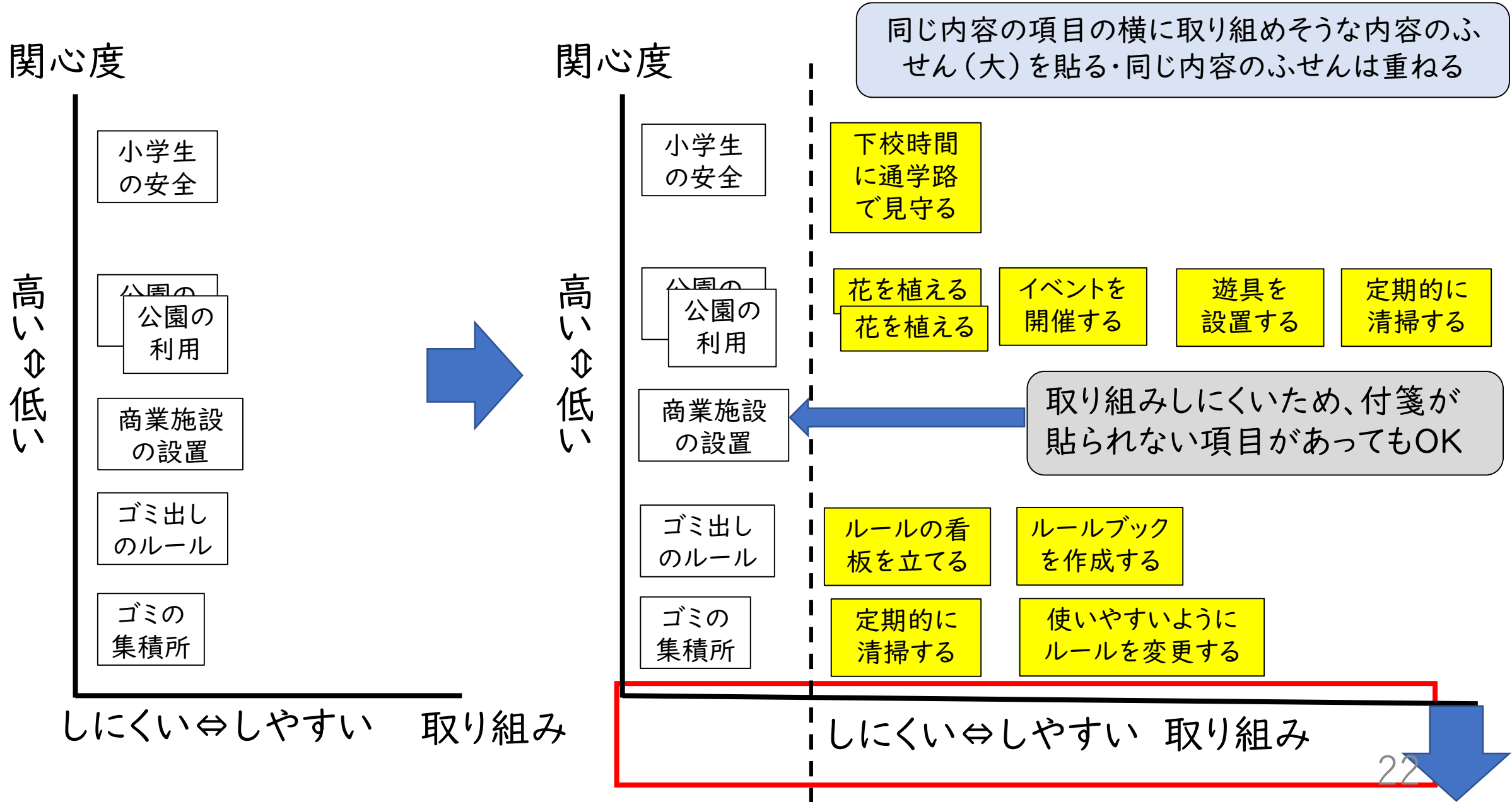
①書き出したふせんを模造紙(表)の同じ項目の関心ごとの横に貼り出す。

(同じ内容のふせんは重ねる)

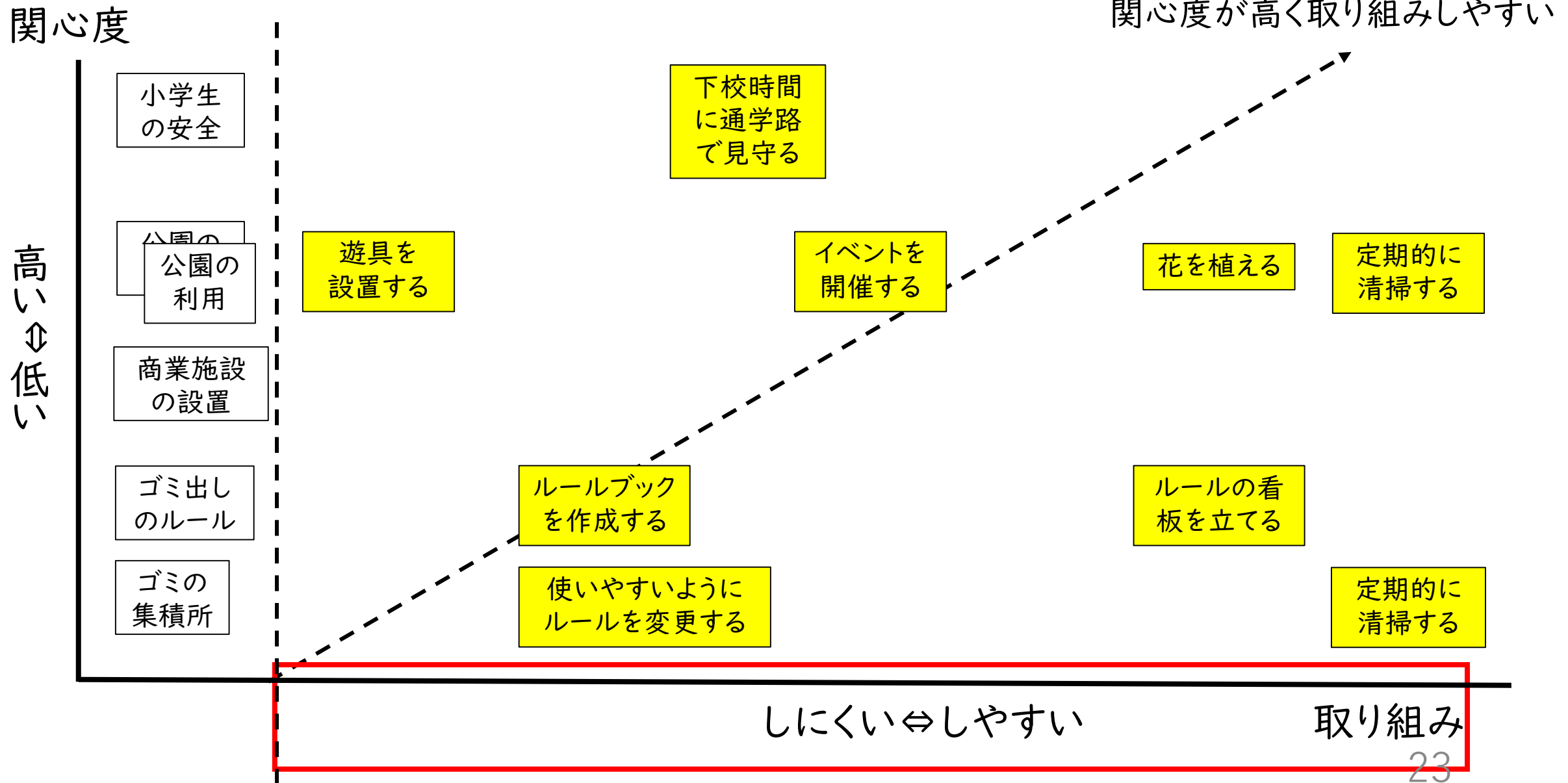
②みんなで同じ内容のふせんを集めるように貼り直す。

③貼り出したふせんを話し合って取り組みしやすさが高い順に並べ直す。

取り組み出来そうなことの表へのふせんの貼り方・進め方（グループ作業①～③）



取り組み出来そうなことの表へのふせんの貼り方・進め方（グループ作業①～③）



他のグループの様子を
見てみましょう。
(5分～10分)

まとめ

ご参加ありがとうございました。